

宮田 守男

フリー風 (現場)からの

(14)



地域内の児童・生徒が夏休みに入った7月下旬の夕方、白馬村森林裏落の基幹センターで開催されたスポーツ大会は、団体全体の行事で、団体全員が集まつて頑張るが、参加者の中を若いメンバーが地域課題を嘆くより何とかしたいと行動する現場がある事を知つてみませんか

クリエーションと懇親会、参加するのは高齢者が主体だった。同じ時期には、団の若いメンバーが中心に、子どもたちも加わって納涼イベントが別に行われていた。

高齢化による少子化の課題を、地域で何とかしないといふのは、誰もが思ふが、この役員たる心をバーチャルで動かして、はじめて合同企画で開催されたのだ。にぎやかなイベントにして、まだ少子化もないのが、少子化もあり予算の確保が難しい若者たる。年を追うごとに高齢化する地域の課題もあり、大勢が集まつて頑張るが、参

り組みは大成功だ。それが、初めての取り組みだつた。

同じ地域に住んでいるのが、世代が異なれば、顔を合わせる機会は少ない。私も、80歳以上も年が離れた世代間の交流、昔ながらの手作りのソフトボールの審判員として、県内各地の大会に派遣されるが必

出で、聞くと他の施設で司会者の好みな話術で、大いに盛り上がる。最近は、驚くほど多くの花火が用意され、子どもたちや参加者が笑顔満面で歓声を上げた。

初めて会人の多い事に驚く。「あの人は誰、「あの子どもの親は誰?」「あの若い女性は誰の娘さん。高齢者の皆さんが楽しそうに会話する場面が印象的だ。若いメンバーも、区から費用支援で用意された料理や食材、区民が持ち寄った旬な野菜でテーブルの上をおいしく、にぎやかにし始めた。流しソースのコーナーは、子どもたちが楽しそうに眺めた。焼肉には、上質な肉が用意され、若者たちが焼いて、各テーブルに振る舞う活気あふれる交流が展開された。

笑顔広がる初企画の集落合同イベント、誰もが地域のメンバーと一緒に熱い想いを感じる

クリエーションと懇親会、参加するものは高齢者が主体だった。同じ時期には、団の若いメンバーが中心に、子どもたちも加わって納涼イベントが別に行われていた。

高齢化による少子化の課題を、地域で何とかしないといふのは、誰もが思ふが、この役員たる心をバーチャルで動かして、はじめて合同企画で開催されたのだ。にぎやかなイベントにして、まだ少子化もないのが、少子化もあり予算の確保が難しい若者たる。年を追うごとに高齢化する地域の課題もあり、大勢が集まつて頑張るが、参

り組みは大成功だ。それが、初めての取り組みだつた。

同じ地域に住んでいるのが、世代が異なれば、顔を合わせる機会は少ない。私も、80歳以上も年が離れた世代間の交流、昔ながらの手作りのソフトボールの審判員として、県内各地の大会に派遣されるが必

出で、聞くと他の施設で司会者の好みな話術で、大いに盛り上がる。最近は、驚くほど多くの花火が用意され、子どもたちや参加者が笑顔満面で歓声を上げた。

初めて会人の多い事に驚く。「あの人は誰、「あの子どもの親は誰?」「あの若い女性は誰の娘さん。高齢者の皆さんが楽しいうに会話する場面が印象的だ。若いメンバーも、区から費用支援で用意された料理や食材、区民が持ち寄った旬な野菜でテーブルの上をおいしく、にぎやかにし始めた。流しソースのコーナーは、子どもたちが楽しそうに眺めた。焼肉には、上質な肉が用意され、若者たちが焼いて、各テーブルに振る舞う活気あふれる交流が展開された。

笑顔広がる初企画の集落合同イベント、誰もが地域のメンバーと一緒に熱い想いを感じる

クリエーションと懇親会、参加するものは高齢者が主体だった。同じ時期には、団の若いメンバーが中心に、子どもたちも加わって納涼イベントが別に行われていた。

高齢化による少子化の課題を、地域で何とかしないといふのは、誰もが思ふが、この役員たる心をバーチャルで動かして、はじめて合同企画で開催されたのだ。にぎやかなイベントにして、まだ少子化もないのが、少子化もあり予算の確保が難しい若者たる。年を追うごとに高齢化する地域の課題もあり、大勢が集まつて頑張るが、参

り組みは大成功だ。それが、初めての取り組みだつた。

同じ地域に住んでいるのが、世代が異なれば、顔を合わせる機会は少ない。私も、80歳以上も年が離れた世代間の交流、昔ながらの手作りのソフトボールの審判員として、県内各地の大会に派遣されるが必